

案件3 東西交通の円滑な移動に向けた路線バス乗継割引実証実験について

令和6年度 第4回
富田林市交通会議 資料3

3-1 路線バス乗継割引実証実験について

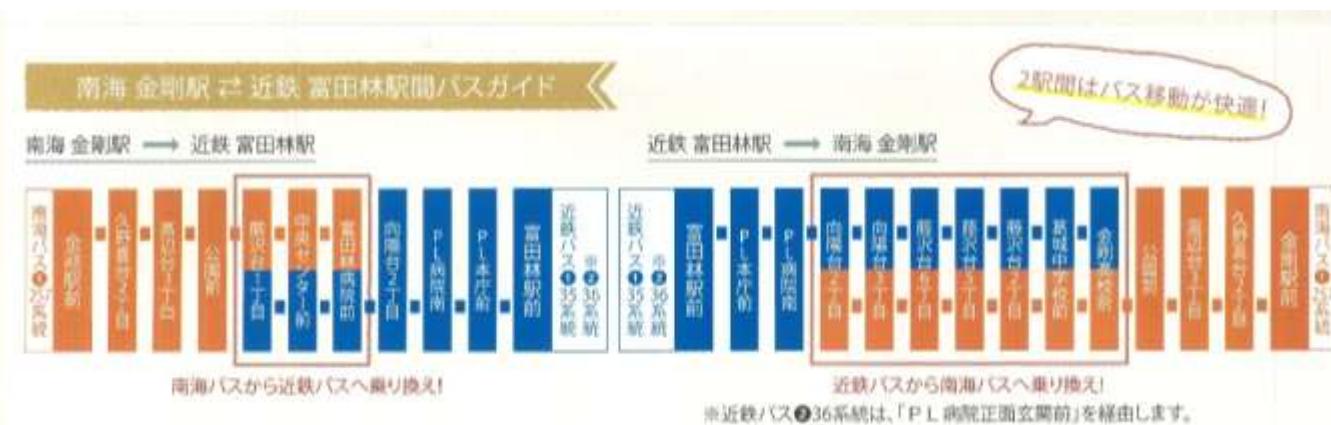


3-1 路線バス乗継割引実証実験について

「富田林市地域公共交通計画」上の位置付け

路線バス乗継割引制度については、

- 「富田林市地域公共交通計画」
- 「基本的な方針 I 誰もが安心・安全・快適に生活できるための地域公共交通ネットワークの形成」
- 「I-A 東西の都市拠点を結ぶ幹線バス軸の形成」において取組内容として明記されている



路線バスの乗り継ぎ(イメージ)

基本的な方針 I 誰もが安心・安全・快適に生活できるための地域公共交通ネットワークの形成

I-A 東西の都市拠点を結ぶ幹線バス軸の形成

○ 取組内容

○路線バスの乗り継ぎ割引制度の導入

- ✓ 近鉄富田林駅と南海金剛駅の東西の都市拠点間を円滑に移動できる環境の実現に向け、路線バスの乗り継ぎ割引制度の導入に取り組みます。本取組の検討に際しては、異なる路線バス事業者による共同運行の可能性を視野に入れた検討を進めます。

○MaaSへの取組の推進

- ✓ 多様なモビリティサービスの組み合わせや MaaS アプリ等の活用方策を検討し、東西南北を誰もが安心・安全・快適に移動できる環境の整備を進めます。

※MaaS：移動ニーズに対応し、鉄道やバス等の複数の公共交通等を最適に組み合わせて検索、予約、決済等を行うサービス

○ 実施主体

富田林市	国・府	鉄道事業者	バス事業者	タクシー事業者	市民・地域	その他(隣接市)
実施	支援・協力	-	実施	-	-	連携

※用語の定義

実施：事業を主体的に推進すること

支援：事業の推進を推進方針の策定や財政支援等により支援すること

連携：事業の「実施」主体と密に連携を図り、その推進に取り組むこと

○ スケジュール(年度)

令和5年 (2023)	令和6年 (2024)	令和7年 (2025)	令和8年 (2026)	令和9年 (2027)	長期
協議・検討	協議・検討	検討結果に基づき実施	→	→	→

富田林市地域公共交通計画(本編)
85ページ目より抜粋

3-1 路線バス乗り継ぎ割引実証実験について

路線バスの乗り継ぎ割引実証実験(概要案)

目的	東西交通の円滑な移動に向けての可能性及び課題を探るため、南海バス・近鉄バスを乗り継いだ時に必要な運賃を割り引く実証実験を行う。 また、レインボーバスの便数が9便から3便に減便となっていることにより、路線バスを乗り継いで利用されている利用者に対し、費用面を低減するため。
販売形態	スマホで利用可能な電子チケットとして販売
販売内容	南海バス・近鉄バスでそれぞれ1回のみ利用可能な片道乗車券をセット券として販売
利用方法	利用者はバス利用前にセット券を購入し、バス降車時にバス乗務員が目視で確認を行う
販売額 (利用者負担額)	チケット1枚あたり290円～540円の範囲内で設定(※1) (近鉄バス片道運賃290円より高く、現状乗り継ぎ料金540円より低い金額を想定)
市負担額	①チケット1枚あたり250円までの範囲内で設定(※1) (南海バス片道運賃250円と近鉄バス片道運賃290円の合計540円から、 利用者負担額を差し引いた金額を想定) ②その他、システム導入費・販売手数料などの諸費用
実証実験期間	令和7年度中に6ヶ月間程度を想定

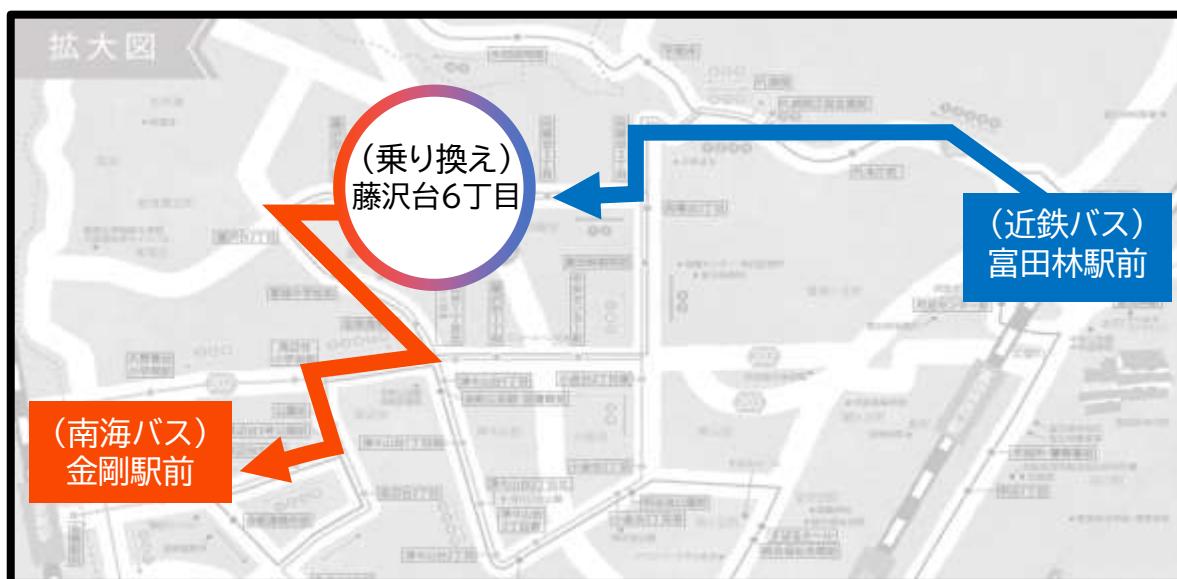
※1 セット券の販売額(利用者負担額)は、今後の富田林市交通会議の議論により変更となる可能性がある

<参考>南海バス運賃(金剛駅前～中央センター前)250円　近鉄バス運賃(富田林駅前～中央センター前)290円

3-1 路線バス乗継割引実証実験について

乗り継ぎの例(富田林駅前→金剛駅前)

乗 車	「富田林駅前」(近鉄バス停留所)
乗り継ぎ	「藤沢台6丁目」 (近鉄バス・南海バス共通停留所)
降 車	「金剛駅前」(南海バス停留所)



「富田林駅前」～「藤沢台6丁目」～「金剛駅前」を
乗り継いだ場合のイメージ

近鉄バス		待機時間	南海バス	
富田林駅前発	藤沢台6丁目着		藤沢台6丁目発	金剛駅前着
6時台				
06:00	06:09	0時10分	06:19	06:30
		0時20分	06:29	06:41
		0時25分	06:34	06:45
06:30	06:39	0時01分	06:40	06:52
		0時11分	06:50	07:02
06:45	06:54	0時02分	06:56	07:08
		0時05分	06:59	07:12
		0時10分	07:04	07:17
		0時15分	07:09	07:22
12時台				
12:06	12:19	0時12分	12:31	12:45
12:21	12:34	0時05分	12:39	12:50
12:51	13:04	0時10分	13:14	13:28
18時台				
18:06	18:16	0時06分	18:22	18:37
		0時19分	18:35	18:50
18:30	18:40	0時06分	18:46	19:01
		0時17分	18:57	19:12
18:48	18:58	0時09分	19:07	19:22

「富田林駅前」～「藤沢台6丁目」～「金剛駅前」を
乗り継いだ場合のダイヤ(平日ダイヤの一部時間帯を抜粋) 4

3-1 路線バス乗継割引実証実験について

乗り継ぎの例(金剛駅前→富田林駅前)

乗 車	「金剛駅前」(南海バス停留所)
乗り継ぎ	「中央センター前」 (近鉄バス・南海バス共通停留所)
降 車	「富田林駅前」(近鉄バス停留所)



「金剛駅前」～「中央センター前」～「富田林駅前」を
乗り継いだ場合のイメージ

南海バス		待機時間	近鉄バス	
金剛駅前発	中央センター前着		中央センター前発	富田林駅前着
6時台				
06:07	06:13	0時03分	06:16	06:25
※06:13	06:26	0時20分		
06:22	06:28	0時18分		
※06:26	06:39	0時07分	06:46	06:55
06:46	06:53	0時08分		
06:51	06:58	0時03分	07:01	07:16
※06:51	07:04	0時16分	07:20	07:35
12時台				
12:01	12:08	0時18分		
12:18	12:25	0時01分	12:26	12:43
※12:18	12:31	0時10分	12:41	12:58
12:48	12:55	0時16分		
※12:48	13:01	0時10分		
12:50	13:02	0時09分	13:11	13:28
18時台				
18:08	18:16	0時08分		
※18:08	18:21	0時03分	18:24	18:37
18:21	18:29	0時19分		
※18:21	18:34	0時14分		
18:32	18:40	0時08分	18:48	19:01
18:43	18:51	0時14分		
※18:43	18:56	0時09分	19:05	19:17

※南海バスの258系統(乗り換えの際に道路反対側のバス停留所まで歩道橋を渡つて移動する必要があります)

「金剛駅前」～「中央センター前」～「富田林駅前」を
乗り継いだ場合のダイヤ(平日ダイヤの一部時間帯を抜粋) 5

3-1 路線バス乗継割引実証実験について

利用イメージ



※ 最初の出発地と最終の目的地は金剛駅前もしくは富田林駅前でなくても利用可能(途中のバス停も利用可能)
※ 両バス会社でそれぞれ1回のみ利用可能な片道乗車券のため、片方のバス会社のみの利用は不可

※本資料の内容については、交通会議の審議の結果や今後の検討状況により、
変更となる可能性があります